

各位

## キッセイ薬品工業株式会社との

### 「低分子化合物 純度評価プラットフォーム導入契約」に関するお知らせ

株式会社 ChromaJean（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長兼 CEO：三輪勝彦）は、キッセイ薬品工業株式会社（本社：長野県松本市、代表取締役会長：神澤陸雄）の創薬研究事業に当社が開発した液体クロマトグラフィーを用いた低分子化合物の純度評価プラットフォーム「Jeanious One LC for Analysis（以下、本プラットフォーム）」を導入しましたので、お知らせいたします。

ChromaJean は、液体クロマトグラフィーを用いた分析・分取プロセスに関して、いつでも・どこでも・誰でも同じ結果が得られることを目指し、独自のソフトウェアを開発し、仕組み化されたプラットフォームとして提供しています。キッセイ薬品工業には、既に低分子化合物の分取用プラットフォームの導入を完了しており（[2024年10月16日ニュースリリース](#)）、化学合成した化合物の分取プロセスの生産性改善を実現しています。

今回導入する本プラットフォームによって純度評価の「質」が向上することで、化合物の「質」を短時間で担保できるようになります。これにより、化合物を用いた薬理試験・物性試験の結果に基づく組織としての意志決定の「質」も向上することが期待されます。さらに、仕組み化された本プラットフォームは熟練者の経験と勘に依存しない純度評価を実現するため、研究者をルーティンワークから解放し、所要時間の短縮と分析精度の向上を両立した再現性の高い実験結果を得ることが可能になります。



純度評価の「質」の向上は、意思決定の「質」の向上に繋がる

ChromaJean の代表取締役社長兼 CEO 三輪勝彦は次のように述べています。

当社は、研究開発型企業の研究活動における生産性向上を目指し、研究サイクルのボトルネックとなっている分析・分取プロセスを仕組み化したソリューションを提供しています。さらに完全自動化を目指し、自社での技術開発だけでなく協業企業との連携も重視しています。今回、創薬探索研究の課題で

あり続けた「精度と効率に優れる化合物の純度評価」の自動化を実現しました。当社は分析・精製プロセスの全自動化を通じて、創薬研究活動の効率化に貢献できるよう引き続き邁進して参ります。

競合優位性のある業務に注力できる研究体制の構築は、近年ますます重要となっています。また、組織としての継続性の確立・維持や再現性の高いデータの取得は、研究生産性の向上、ロボットによる自動化、AI 活用の観点で必須事項といえます。ChromaJean は、研究活動の仕組み化の第一人者として、液体クロマトグラフィーによる分析・分取の仕組み化を中核とした研究体制の効率化・自動化を目指して邁進して参ります。

## ■ 会社概要

### 株式会社 ChromaJean

代表取締役社長 三輪 勝彦

〒251-0012 神奈川県藤沢市村岡東二丁目 26 番地の 1

<https://chromajeans.com>

### キッセイ薬品工業株式会社

代表取締役会長 神澤 陸雄

〒399-8710 長野県松本市芳野 19 番 48 号

<https://www.kissei.co.jp/>

## ■ 用語説明

クロマトグラフィー：移動相（気体・液体・超臨界流体）と固定相（カラムと呼ばれる管）を組み合わせることで、複数の物質が混ざった混合物を大きさ・質量・物性などの違いを利用し、物質を分離・精製する技法の総称。

---

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ChromaJean 広報 Mail : [contact@chromajeans.com](mailto:contact@chromajeans.com)